本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社	大阪市西区千代崎3-2-95	電話 大　阪 06（586）3200	〒550
南部支社	堺市住吉橋町2-2-19	電話 　堺　 0722（38）1131	〒590
北部支社	高槻市藤の里町39-6	電話 高　槻 0726（71）0361	〒569
東部支社	東大阪市稲葉2-3-17	電話 河　内 0729（62）1131	〒578
兵庫支社	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神　戸 078（360）3100	〒650
京都支社	京都市下京区中堂寺粟田町1番地	電話 京　都 075（311）7381	〒600
奈良支社	奈良市学園北2-4-1	電話 奈　良 0742（44）1111	〒631
和歌山支社	和歌山市本町1-5	電話 和歌山 0734（31）2481	〒640
兵庫西支社	姫路市神屋町4-8	電話 姫　路 0792（85）2221	〒670
豊岡支社	豊岡市三坂町6-57	電話 豊　岡 0796（23）2221	〒668
滋賀支社	草津市追分町字荒掘680-1	電話 草　津 0775（62）5311	〒525
滋賀東支社	彦根市大東町12-11	電話 彦　根 0749（22）3131	〒522
（長浜営業センター）	長浜市南呉服町3-4	電話 長　浜 0749（62）7171	〒526
本社・ガスビルサービスセンター	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大　阪 06（202）2221	〒541

Y0793-0

取扱説明書

屋外設置型

ガス風呂給湯器　31－079型

〈自然循環タイプ〉

大阪ガス

このたびは、大阪ガスのガス風呂給湯器〈自然循環タイプ〉をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合せください。
- 別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

特　長

●ふたをしたまま自動お湯はり!!
適温・適量のお湯はりができれば自動消火します。

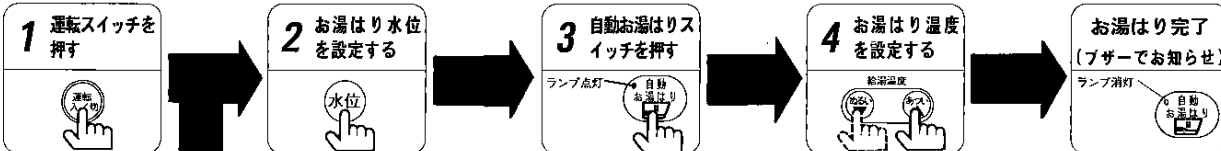
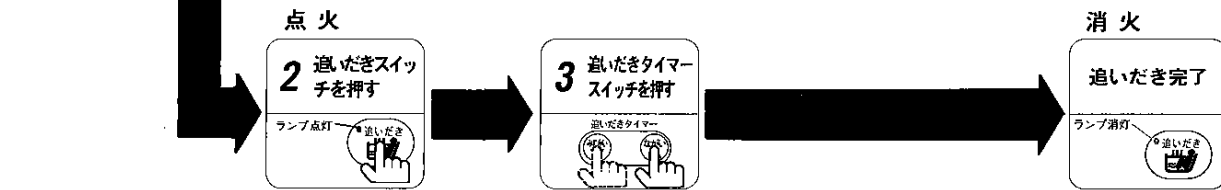
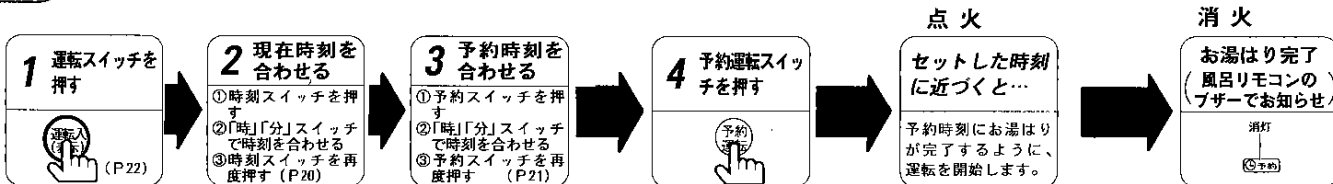
●シャワーとふろ追いだきの同時使用が可能!!

●ピッタリ湯温!!
台所、浴室でお好みの給湯・湯温が得られます。

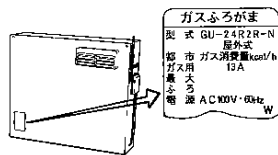
メイン
リモコン
シャワー
風呂
リモコン
台所
バスルーム
お風呂
本体(屋外)
洗濯機
洗面
洗面

もくじ

早　見　表

給湯運転
スイッチひとつの簡単操作。
湯温の設定も手軽にできます。(P15参照)
メインリモコンで操作する場合
1 運転スイッチを押す
運転入(表示)
優先表示確認
2 給湯温度を調節する
ぬるい
給湯温度
あつい
点火
3 給湯栓を開ける
給湯栓
消火
4 給湯栓を閉める
給湯栓
ふろ運転
自動お湯はり運転
お好みの湯温・湯量をお湯はりできます。(P16～17参照)
風呂リモコンで操作する場合
1 運転スイッチを押す
運転入/切
2 お湯はり水位を設定する
水位
点火
3 自動お湯はりスイッチを押す
ランプ点灯
自動お湯はり
4 お湯はり温度を設定する
給湯温度
ぬるい
あつい
消火
お湯はり完了
(ブザーでお知らせ)
ランプ消灯
自動お湯はり
足し湯運転
浴そうに湯を足したいときに使用します。約20ℓのお湯を足し湯します。(P18参照)
点火
2 足し湯スイッチを押す
ランプ点灯
足し湯
消火
足し湯完了
ランプ消灯
足し湯
追いだき運転
お湯がぬるくなったときに使用します。1分～80分の間で追いだきできます。(P19参照)
点火
2 追いだきスイッチを押す
ランプ点灯
追いだき
3 追いだきタイマースイッチを押す
追いだきタイマー
短かい
ながい
消火
追いだき完了
ランプ消灯
追いだき
ふろ予約運転
タイマーをセットしておくと予約時刻にお湯はり完了。帰宅後もすぐにおふろに入れます。(P20～22参照)
1 運転スイッチを押す
運転入(表示)
(P22)
2 現在時刻を合わせる
①時刻スイッチを押す
②「時」「分」スイッチで時刻を合わせる
③時刻スイッチを再度押す (P20)
3 予約時刻を合わせる
①予約スイッチを押す
②「時」「分」スイッチで時刻を合わせる
③予約スイッチを再度押す (P21)
4 予約運転スイッチを押す
予約運転
点火
セットした時刻に近づくと…
予約時刻にお湯はりが完了するように、運転を開始します。
消火
お湯はり完了
(風呂リモコンのブザーでお知らせ)
消灯
予約

必ずお守りください

使用ガス・電源

必ず銘板に表示のガス・電源を使用！

ガス事故防止

燃焼状態の確認！

リモコンの　　で確認

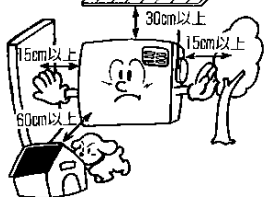
（点火時・消火時・使用中）

ガス漏れに気づいた時！

すぐに使用をやめ、
給水元栓とガス元栓を
閉じ、
お買い上げの販売店、
または最寄りのガス会
社に連絡！

火をつけたり、
電気器具のスイッチの
"入・切"
などはしない！

火災予防

壁や可燃物から十分離す！

近くに燃えやすいものを置かない！

給排気口を
おおわない!!

メインリモコンの取扱い

器具の改造はしない！

本体の通信ユニットおよびメインリモコンの改造は法律で禁じられています。

設置場所の移動に注意！

建物・家具の影響で運転しにくくなる場合があります。

取付台に固定し、使用する！

取付台から外した状態で放置しておくと電池寿命が短くなります。

使用上の注意

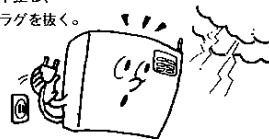
給湯以外には使用しない！

器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いない！

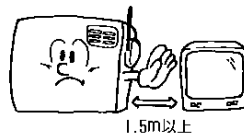
火傷に注意！

使用中や消火直後は、
前板や排気口が
高温のため
絶対に手を触れない。

雷のとき！

使用を中止し、
電源プラグを抜く。

この器具の付属品・補助用具以外は使用しない！

硫黄・酸・アルカリを含んだ健浴剤や洗剤は、健浴剤等のご注意文を十分ご参照ください。

雑音防止のため、テレビやラジオとは離す！

混合水栓を使用の場合！

- ときどき水だけを流してください。
  給水側の水が長い間流れないと死に水となり、一瞬濁った湯（赤水等）が出る場合があります。
- サーモミキシングバルブご使用時はリモコンの温度設定をバルブの温度設定より高め（3～5℃）にしてご使用ください。
- 出口が絞られていないもの（瞬間湯沸器用混合水栓）を選定してください。
- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。

チェック

使用後は
リモコンの運転スイッチを切る。

お出かけや、お休みのときは
火を消し、ガス元栓を閉める。

チェック

入浴時・シャワー使用時は
必ず湯温を確認し、使用する。

同時に他の給湯栓を使うと
湯温がぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。

低温の設定温度がとれないとき
夏期は給水温度が高いため、湯量を多くしてお使いください。

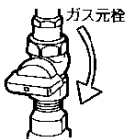
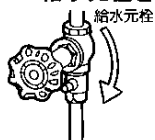
必ずお守りください

停　電

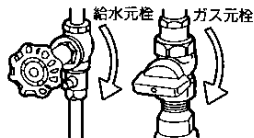
停電時
　給湯栓を閉める

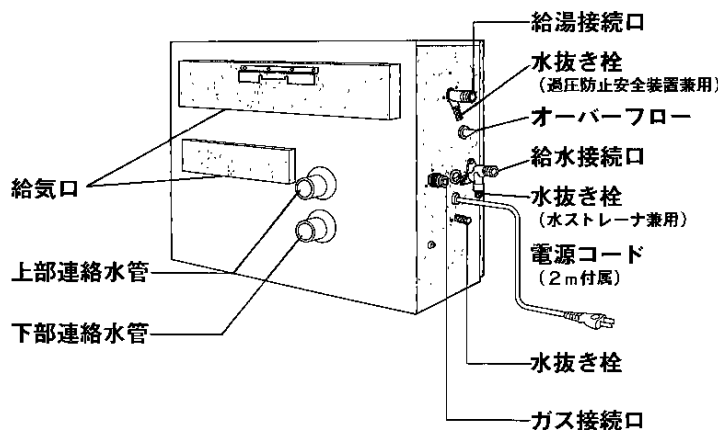
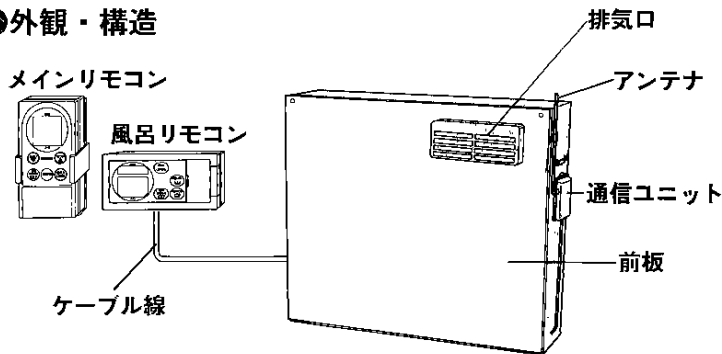
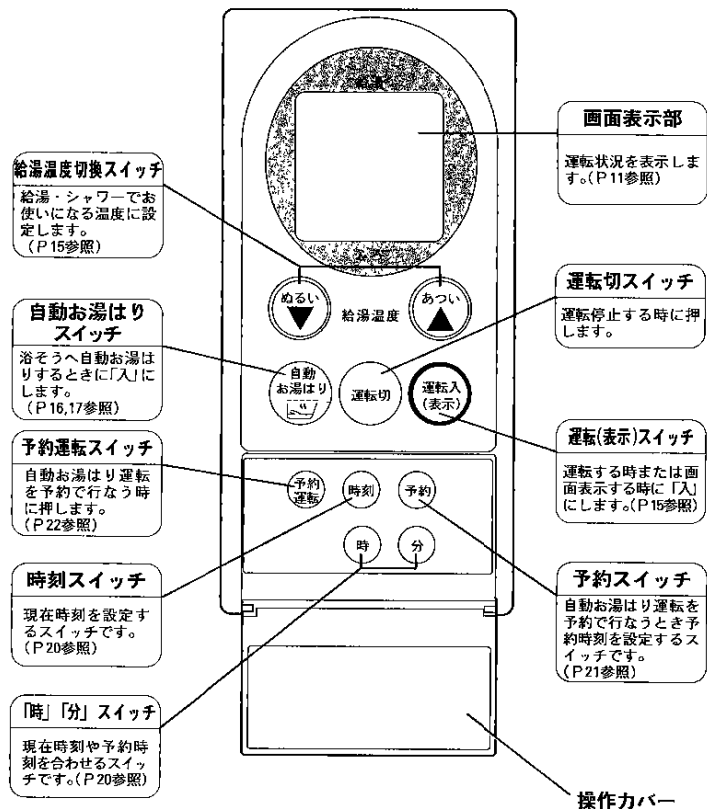
給湯栓

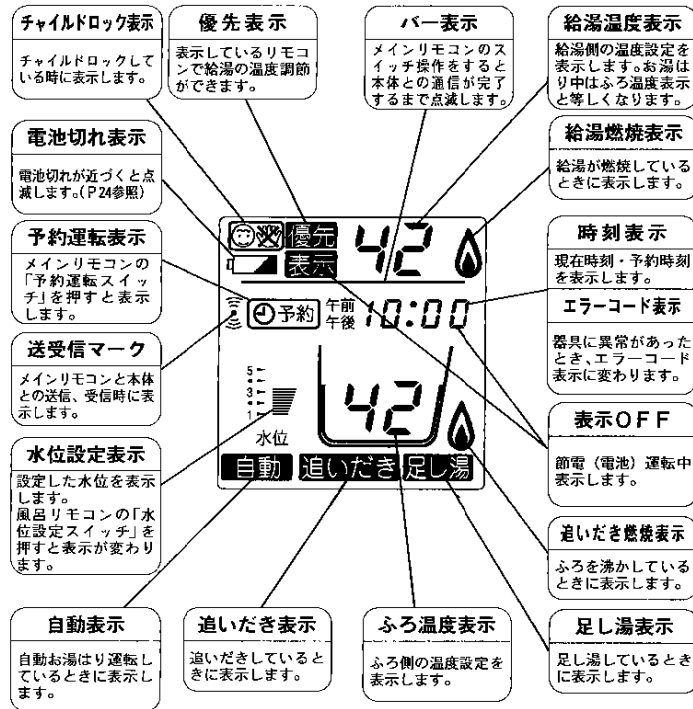
停電後
　「使いかた」（P15～25）に従って操作してください。（温度設定などが初期の状態になっています。）

長時間・長期間使用しない場合

〈長期間のみ〉

水抜きを行なう（P32参照）

異常時は

各部のなまえ

●外観・構造

各部のなまえ

●メインリモコン

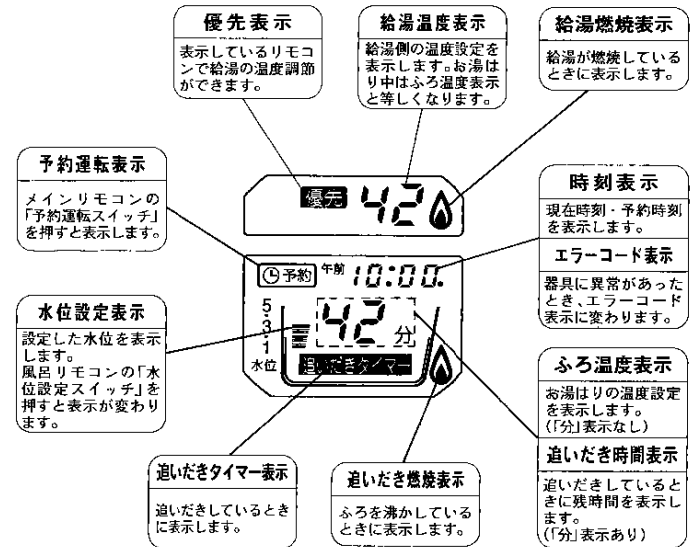
●表示部（メインリモコン）

●「給湯温度」「ふろ温度」の表示は温度設定の目安です。

※上記画面表示は説明のため、全部表示したものです。実際の運転のときは該当部分が表示されます。

〔ご注意〕

●画面が表示した状態で、メインリモコンを１０分以上使用しない場合、画面表示は消灯し、「表示ＯＦＦ」が表示します。（電池節電のため）

●画面が表示した状態で、「運転切」スイッチを押すと、画面表示は時計表示となり、１分後「表示ＯＦＦ」が表示します。

●画面表示を確認したい場合は、運転スイッチを押してください。
（詳しくはＰ25参照）

なまえ

各部のなまえ

●風呂リモコン

※停電時は、給湯温度、ふろ温度、時刻、水位等が初期の状態になりますので再度設定しなおしてください。

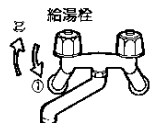
●表示部（風呂リモコン）

●「給湯温度」「ふろ温度」の表示は温度設定の目安です。

※上記画面表示は説明のため、全部表示したものです。実際の運転のときは該当部分が表示されます。

使いかた　準　　　備

1 給水元栓を全開にする

2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し閉める

3 ガス元栓を全開にする

4 電源プラグを屋外のコンセントに差し込む

使いかた　給湯のしかた

●メインリモコンの各スイッチ操作は、画面表示した状態で行なってください。（P２５参照）

1 運転スイッチを押す

風呂リモコン・メインリモコンのどちらかのスイッチを押す

●給湯温度は、前回設定の温度が点灯します。
●前回設定の温度が「75」の場合は、安全のため「42」が表示します。

2 温度を調節する

●必ず優先表示の点灯確認をしてから温度の調節をします。優先表示がされていないリモコンでは温度調節はできません。

〈風呂リモコンで調節する場合〉

●お好みの温度に調節します。
優先表示が消えている時は、風呂リモコンの優先スイッチを押します。

〈メインリモコンで調節する場合〉

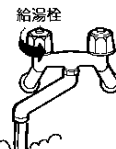
●お好みの温度に調節します。
優先表示が消えている時は、風呂リモコンの優先スイッチを押し、メインリモコンへ優先を戻します。

●温度切換は約38～約47℃の間及び約60℃、約75℃で調節できます。
●温度切換スイッチを押しつづけると、連続的に変わります。「60」から「75」は押しなおします。
●温度設定が「75」の場合、ブザーでお知らせします。
●夏期など給水温度が高い場合は、湯温設定を「60」や「75」にして混合水栓で使用すれば、給湯機の能力一杯で使用できます。

点　火

3 給湯栓を開ける

（給湯燃焼表示が点灯しお湯が出る）

●エラーコード「111」が表示しているときは、一度給湯栓を閉め、しばらく待った後、開栓します。

消　火

4 給湯栓を閉める

バーナが消火し、給湯燃焼表示が消えます。

燃焼用送風機は、バーナ消火後約5分で停止します。

ご注意

●自動お湯はり運転中は給湯と同時使用ができない場合があります。（P17参照）
●停電または、電源プラグを抜き差ししたあとに運転スイッチを入れると給湯温度は「42」になります。
●給湯とお湯はりまたは足し湯を同時使用した場合、給湯は、お湯はりまたは足し湯の温度になります。給湯の温度を変える場合、自動お湯はりスイッチ、足し湯スイッチを「切」にし、給湯栓「閉」の状態で行います。
●メインリモコンの運転スイッチを「入」にして画面表示しない場合、または「▭◢」表示が点滅する場合、電池を交換してください。（P24参照）

使いかた　# 自動お湯はり運転

●浴そうの排水栓を閉じてください。
●浴そうにフタをしてください。
●メインリモコンの各スイッチ操作は、画面表示した状態で行なってください。（P25参照）

1 運転スイッチを押す

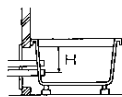
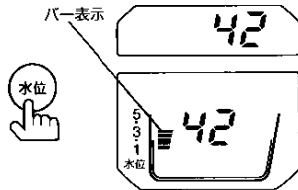
風呂リモコンで

2 お湯はり水位を設定する

●水位スイッチを押し、適切な湯量になる数字にバー表示を合わせます。
（バー表示は水位スイッチを押すと上がっていき、5までくると下がっていきます。）
●右表の数字で一度運転し、水位が高いときは小さな数字に、水位が低いときは大きな数字に合わせて、翌日試してください。

標準浴そう（1人用）の場合

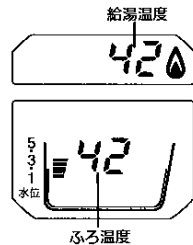
水位設定 目盛	H寸法(cm) 目安
5	約37
・	約33.5
3	約30
・	約26.5
1	約23

（一般的な設置例）

ご注意
●洋風バスなどの浅い浴そうの場合、水位設定を高めにすると、お湯があふれることがあります。
●浴そうの形状や施工状態によりお湯はり水位は多少変化します。

点　火

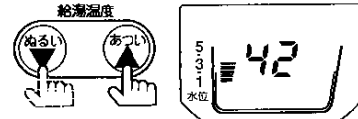
3 自動お湯はりスイッチを押す

●自動お湯はりランプと給湯燃焼表示「」が点灯し、自動お湯はり運転に入ります。
●エラーコード「111」が表示する場合、自動お湯はりスイッチを「切」にし、再度「入」にします。

浴そうに水または湯がある場合
●自動お湯はりスイッチを「入」にしても「ピッピッ…」とブザーが鳴り（6～12秒後）運転しないことがあります。
●運転できる場合、浴そうの湯温は設定したお湯はり温度になりません。（P30参照）

給湯温度がお湯はり温度に変わります。

風呂リモコンで

4 お湯はり温度を設定する

●適切な温度に合わせます。
約35℃～約50℃の間で調節できます。

消　火

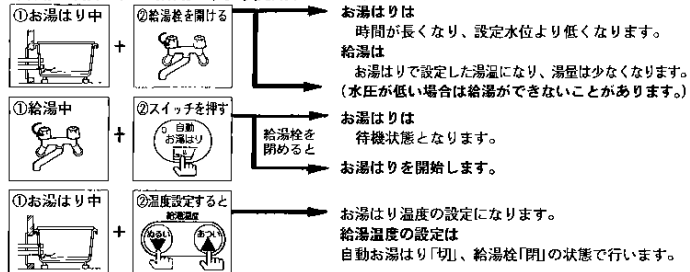
●設定した湯量が給湯されるとブザーでお知らせし、自動的に消火します。

途中で消火したい場合

5 自動お湯はりスイッチを押す

●「自動お湯はりランプ」と給湯燃焼表示「」が消えます。

ご注意
●自動お湯はり中は給湯温度の表示が、ふろ温度の表示と等しくなりますが異常ではありません。
●入浴時には、必ず浴そうの湯をかきまぜて湯温を確かめてください。

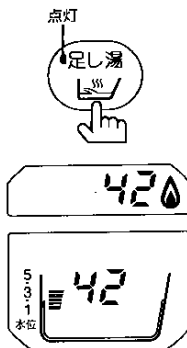
自動お湯はりと給湯の同時使用について

使いかた　足し湯運転

●浴そうに湯を足したいときに使用します。
●運転スイッチが「入」であることを確認してください。

点　火

1 足し湯スイッチを押す

●「足し湯ランプ」と給湯燃焼表示「△」が点灯し、約20ℓの湯を足し湯します。
●エラーコード「111」が表示する場合、足し湯スイッチを「切」にし再度「入」にします。

ご注意
●足し湯の場合、自動お湯はりで設定した温度の湯が出ます。
●給湯使用中に「足し湯スイッチ」を押すと足し湯を開始します。（ただし、給湯使用のため足し湯量は少なくなります。）

消　火

●約20ℓ足し湯すると自動的に燃焼が止まり足し湯が停止します。

途中で消火したい場合

2 足し湯スイッチを押す

●「足し湯ランプ」と給湯燃焼表示「●」が消えます。

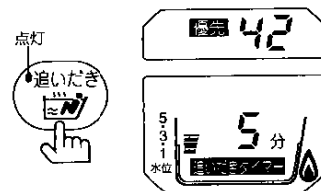
ご注意
●足し湯中に給湯栓を開けると足し湯量は少なくなります。
●足し湯、給湯を同時使用すると足し湯の温度になります。
給湯温度の設定は、足し湯「切」、給湯栓「閉」の状態で行います。

使いかた　追いだき運転

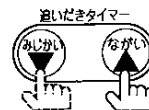
入浴時など湯がぬるくなったときの追いだきに使用します。
●浴そうの上部連絡水管より10cm以上上水が入っていることを確認してから操作してください。
（水が少ないときは、エラーコード「102」表示が出て追いだきはできません。このときは浴そうに水をさらに入れてから再操作してください。）
●運転スイッチが「入」であることを確認してください。

点　火

1 追いだきスイッチを押す

●追いだきタイマーと追いだき燃焼表示「△」が点灯し、追いだきをはじめます。
●画面表示に「5分」が表示され5分間追いだきし、停止します。（画面表示は残時間を表示します。）
●エラーコード「112」が表示する場合、追いだきスイッチを「切」にし、再度「入」にします。

追いだき時間を変更する場合

2 追いだきタイマースイッチを押す

●1分～80分の間で調節できます。
●押すごとに1分づつ変化します。
●「ながい」を押し続けると「5分」「10分」「15分」と5分づつ80分まで変化します。

消　火

●設定した時間、追いだきすると自動的に消火します。

途中で消火したい場合

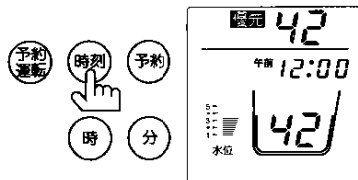
3 追いだきスイッチを押す

●追いだきタイマーと追いだき燃焼表示「●」が消え、追いだきを停止します。
●ふろ側の画面表示が、お湯はり温度表示に変わります。

使いかた　現在時刻合わせ

●メインリモコンの各スイッチ操作は、画面表示した状態で行なってください。（P25参照）
●メインリモコンの操作カバーを開けて行ってください。

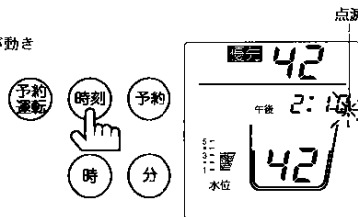
1 時刻スイッチを押す

「午前12：00」が点滅します。

2 現在時刻を合わす

（例：現在時刻が、午後2時10分の場合）
「時」スイッチを押して「午後2：00」にします。次に「分」スイッチを押して「午後2：10」にします。

●「時」「分」スイッチは、一度押すと各々1時間、1分ずつ変わります。押し続けると連続して表示が変わります。

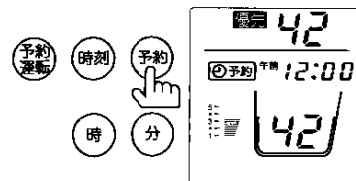
3 時刻スイッチを押す

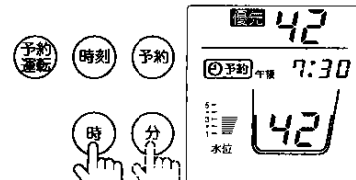
●時刻表示が点滅から点灯に変わり、時計が動きはじめます。
●時刻表示の右下の「●」が点滅します。

使いかた　予約時刻合わせ

●予約時刻とは「お湯はり」がほぼ完了する時刻をいいます。
●現在時刻を合わせていないと、予約時刻はセットできません。
●メインリモコンの各スイッチ操作は、画面表示した状態で行なってください。（P25参照）
●メインリモコンの操作カバーを開けて行ってください。

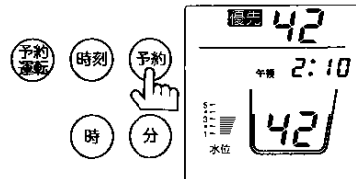
1 予約スイッチを押す

●「午前12：00」と「予約」が点滅します。

●予約時刻をそのまま（約15秒以上）にしておきますと予約時刻はセットされ自動的に現在時刻にもどります。

2 予約時刻を合わす

（例：予約時刻が、午後7時30分の場合）
「時」スイッチを押して「午後7：00」にします。次に「分」スイッチを押して「午後7：30」にします。

●「時」、「分」スイッチは、一度押すと各々1時間、1分ずつ変わります。押し続けると連続して表示が変わります。

3 予約スイッチを押す

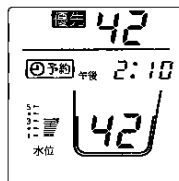
●現在時刻に変わる（約2秒後）と同時に予約時刻がセットされます。

使いかた

使いかた　予約運転

予約前に次のことを確認してください。
- 浴そうに残り湯（水）がないことを確認してください。
- 浴そうの排水栓を閉じてください。
- 浴そうにふたをしてください。
- 現在時刻・予約時刻を合わせてありますか。
- メインリモコンの各スイッチ操作は、画面表示した状態で行なってください。（P25参照）

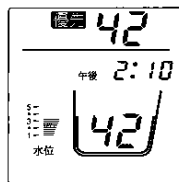
メインリモコンの
1 運転スイッチを押す

2 予約運転スイッチを押す

- 「予約」と予約時刻が表示します。
- 予約時刻は約2秒後、現在時刻に戻ります。
- 予約時刻近くになると運転を始めます。設定後、「表示 OFF」の状態でも予約運転は行ないます。

浴そうに水または湯がある場合、予約運転スイッチを押すと「ピッピッ…」とブザーが鳴り(6～12秒後)予約運転に入らない場合があります。

- ほぼ予約時刻に「お湯はり」が完了します。

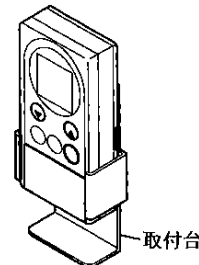
途中で取り消す場合
3 予約運転スイッチを押す

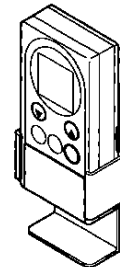
- 「予約」表示が消えます。

予約運転とは
- ほぼ予約時刻に「お湯はり」が完了することをいいます。
- 予約時刻になると、ブザーでお知らせします。（メインリモコンのブザーは、表示 OFFの状態では、鳴りません。）
- 予約運転設定中(器具が動きだすまでの間)は「自動お湯はり」スイッチ、「追いだき」スイッチ、「足し湯」スイッチを押してもスイッチは入りません。
- 予約運転設定中でも「給湯」は使用できます。
- 予約運転中(お湯はり中)に給湯を使用すると、「お湯はり」時刻が遅くなり、設定水位より低くなります。また給湯温度はお湯はりで設定した温度になります。
- 予約時刻を忘れた場合は、「予約」スイッチを押すと確認できます。

使いかた　チャイルドロック
（メインリモコンのみ）

チャイルドロックとは
- メインリモコンの電池交換などで、取付台より外した場合、小さなお子様のいたずらや誤ってスイッチを押しても作動しないように操作部をロックする機能です。
ロック中は、運転「切」の操作以外はできません。

メインリモコンを取付台より外すと

- チャイルドロックがかかります。

チャイルドロックを解除するには

- メインリモコンを取付台に戻します。
  - 「ロック」が消灯します。

〔ご注意〕
- メインリモコンは、浴室内では使用しないでください。また、水や湯はかけないでください。
- チャイルドロックは次の操作でも解除することができます。

・
を同時に約1秒間押します。

ただし、取付台から外した状態で放置しておくと、電池寿命が短くなります。

使いかた　電　池　交　換
（メインリモコンのみ）

「［電池マーク］」が点滅しているときは、電池を交換してください。
（そのまま使用していると表示部が消え、メインリモコンでの操作ができなくなります。）

1 リモコンを取付台から外す

2 リモコン裏面のネジをゆるめる（2個）

3 フタを外す

4 電池を交換する

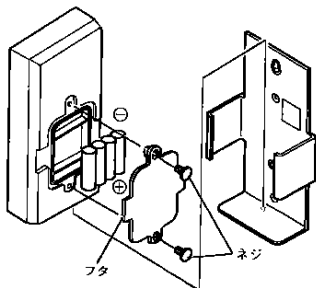
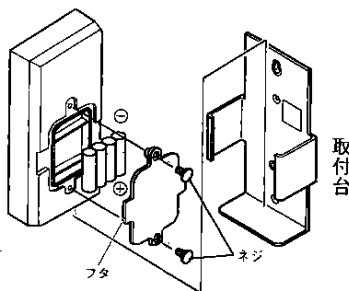
- アルカリ乾電池
  単3形　LR6（PG）　4個

5 フタを取り付ける

6 ネジを締める

7 リモコンを取付台に取り付ける

- チャイルドロックが解除されます。

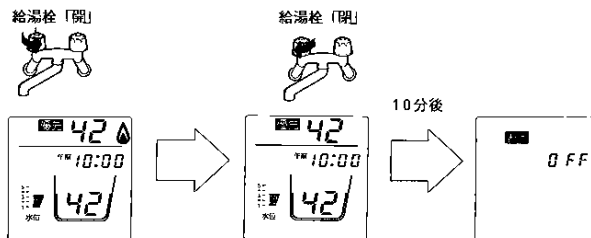
取付台　フタ　ネジ

電池がなくなった場合
- 給湯は、前回設定の状態で使用できます。
- 風呂リモコンでの使用はできます。

〔ご注意〕
- 電池交換後は、給湯温度・時刻設定を再設定してください。
- 電池交換は、必ず4本一緒に交換してください。また、新旧、異種の電池は混用しないでください。
- 交換時期は通常の使用で約1年になったら交換してください。
- マンガン電池使用の場合、電池寿命が短くなります。

使いかた　リモコン画面表示
（メインリモコンのみ）

次のような場合、メインリモコンの電池節電のため、画面が消灯します。

- メインリモコンを10分以上、使用(操作)しない場合、「表示 OFF」となります。
  ただし、
  (1)給湯を使い終えるまでは表示のまま。
  (2)自動お湯はりが完了するまでは表示のまま。（ただし、お湯はり完了の1分後、画面消灯）

〈例〉

「表示 OFF」中のメインリモコン側での操作

1. 給湯は、前回設定の状態で使用できます。
2. 自動お湯はり運転はできません。
3. その他設定操作はできません。
   （温度調節、予約運転、時刻設定操作）
4. 「表示 OFF」中は、運転スイッチの「入」・「切」の操作以外はできません。

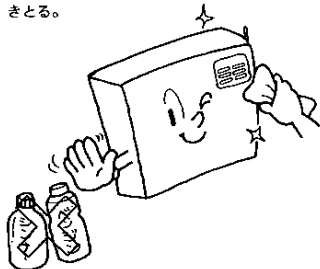
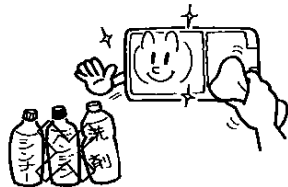
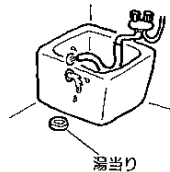
各スイッチ操作を行なう場合（画面表示を確認したい場合）は、一旦運転スイッチを押し、画面を表示させてから行なってください。

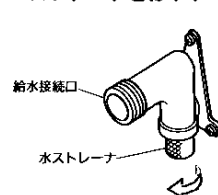
使いかた

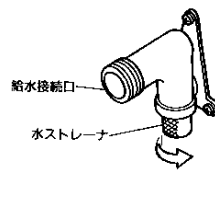
日常の点検・お手入れ

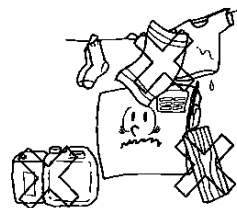
「点検・お手入れ」は、必ず給水元栓とガス元栓を閉め、電源プラグを抜いて、器具が冷えてから行なってください。

お手入れの方法

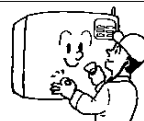
■ **本体が汚れたときは？**
布または、スポンジに台所用洗剤をつけてふきとる。

■ **リモコンが汚れたときは？**
水をつけた布をかたく絞り、軽くふきとる。

■ **ふろ用熱交換器のお手入れ**
上部連絡水管の湯当りをはずし、水道のホースの先を上下交互に入れ、水を勢いよく出して、熱交換器内を洗ってください。
熱交換器内には使用中の湯あかが付着します。
半月に１回程度お手入れを行なってください。

■ **給水側水ストレーナのお手入れをしてください。**
次の要領で定期的に行なってください。

1 給水接続口にある水ストレーナをはずす

2 水ストレーナを洗う

3 水ストレーナをもとにもどす

点検の方法

■ **器具の異常音は？**
■ **外観に異常は見られませんか？**
■ **器具の周囲は？**
燃えやすいものを置いていませんか。
■ **本体のアンテナに金属が接触していませんか？**
■ **本体のアンテナが破損してしませんか？**

定期点検のおすすめ

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年１回程度の定期点検をおすすめします。
お買い上げの販売店にご相談ください。
- 器具が古くなると熱交換器やバーナにサビやスス、ほこり等がつまったりします。また取り付け場所によりバーナに「くも」が巣をはることがあり、ときどきご使用中に異常(異常音、排気に不快な臭い、目にしみる等)がないか確認してください。異常に気づかれた場合は、使用を中止し、ガス栓を閉めてお買い上げの販売店または最寄りのガス会社へご連絡ください。

点検・手入れ

故障かな？

ご使用中に、ふだんと違った状態になったときや不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちに使用を中止され、十分な点検をしてください。

原因＼現象	リモコンの表示部が点灯しない	給湯燃焼表示が点灯しない	優先表示が点灯しない（メインリモコン）	給湯栓を開けても湯が出ない	使用中に水になる	高温の湯が出ない	低温の湯が出ない	使用中に湯温が極端に変動する	自動お湯はり・足し湯スイッチを「入」にしても燃焼表示が点灯しない	追いだきスイッチを「入」にしても燃焼表示が点灯しない	ふろが沸かない、または沸きがおそい	画面表示がしない（メインリモコン）	電池マークが点滅している（メインリモコン）	処置方法
表示 OFFが表示している												○		運転スイッチを押す
電源プラグがはずれている	○	○	○	○					○	○				プラグをコンセントに差し込む
ガス元栓の開き不十分						○								ガス元栓を全開にする
給水元栓の開き不十分														給水元栓を全開にする
配管内に空気が残っている		○								○				点火操作をくり返す
水ストレーナの詰まり														詰まりを除去する
断水している				○										給湯使用をいったん中止する
凍結している				○										解凍するまで使用を中止する
停　電	○	○	○	○	○				○	○	○			再通電するまで待つ
電池が切れかかっている（メインリモコン）													○	電池を交換する（メインリモコン）
電池が切れている（メインリモコン）												○		電池を交換する（メインリモコン）
風呂リモコンの優先スイッチの「入」「切」が適切でない			○			○	○							風呂リモコンの優先スイッチの「入」「切」を正しく戻し、温度切換スイッチでお好みの温度に設定する

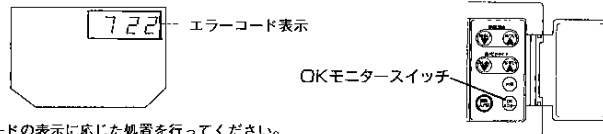
処置方法や原因のわからないときは、お買い上げの販売店または最寄りのガス会社へご連絡ください。

（○＝主原因、　＝原因）

ＯＫモニターについて

この器具には、不具合が生じたときにその原因をエラーコードで知らせる機能があります。

ＯＫモニタースイッチを約２秒以上押すと、画面表示部に過去のエラーコードを呼び出せます。

〈表示部：例〉

下表のエラーコードの表示に応じた処置を行ってください。

表示	原因	処置方法
001	給湯を連続90分以上運転したためです。	給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。
032	浴そうの栓を完全にしていないためです。	自動お湯はりスイッチを「切」にして、栓をしっかり閉めて再度「入」にしてください。
111	給湯側の点火エラーが生じたためです。	ガス元栓が全開であることを確認後、給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。
721	給湯側の回路に異常がおきたためです。	ガス元栓が全開であることを確認後、給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。
112	ふろ側の点火エラーが生じたためです。	ガス元栓が全開であることを確認後、追いだきスイッチを押しなおしてください。
722	ふろ側の回路に異常がおきたためです。	ガス元栓が全開であることを確認後、追いだきスイッチを押しなおしてください。
102	浴そうの上部連絡水管より約10cm以上水が入っていないためです。	浴そうの上部連絡水管より約10cm以上水または湯を入れ、追いだきスイッチを「切」にし、再度「入」にしてください。
71	追いだきタイマー設定を長時間にして、ふろの湯温が異常に高くなったためです。	運転スイッチを「切」にし、再度追いだきするときは、しばらく待ってから運転スイッチを「入」にし、追いだきスイッチを「入」にしてください。（再操作して、エラーコード７１が表示していないことを確認してください。）
71	追いだき運転中に、浴そうの上下連絡水管を手や足、またはタオルなどでふさいだためです。	運転スイッチを「切」にし、再度追いだきするときは、しばらく待ってから運転スイッチを「入」にし、追いだきスイッチを「入」にしてください。（再操作して、エラーコード７１が表示していないことを確認してください。）
76 メインリモコンのみ	メインリモコンと本体の通信ができていないためです。	メインリモコンの取付位置が変わっている場合、元に戻してください。
76 メインリモコンのみ	本体の電源プラグが差し込まれていないためです。	電源プラグを差し込んでください。
76 メインリモコンのみ	停電したためです。	再通電後、運転スイッチを押し、画面表示が「0 00」の点滅表示になるときは時刻設定をしてください。また、設定温度、水位等が初期の状態となりますので設定しなおしてください。
000 または温度設定が初期状態に戻る	停電したためです。	再通電後、運転スイッチを押し、画面表示が「0 00」の点滅表示になるときは時刻設定をしてください。また、設定温度、水位等が初期の状態となりますので設定しなおしてください。

上記以外の表示がでる場合は、運転スイッチを「切」にして再操作してください。

再操作しても同じ表示がでる場合、電源プラグを抜かないで、お買い上げの販売店またはガス支社へ連絡。

故障かな？

●次のような場合は故障ではありません。

現象	説明
寒い日に排気口から白いもの(湯気)がでる。	排気ガスの水分が水蒸気に変わるためであり異常ではありません。
給湯停止後もファンの回転音がする。	再使用時の点火をより早くするため約5分間は回転しています。
給湯栓を絞るとお湯が白くなる。	水の中の空気が分離して気泡となるためです。
長時間、給湯を使っていると火が消える。	給湯を90分間連続して使うと自動的に火が消えるようになっています。
給湯栓を急に閉めるとゴツンと音がすることがある。	給水パイプに逆止弁を取り付けると、音がする場合がありますが、水が急に止まるために発生する音で異常ではありません。
自動お湯はりを約40分間、連続して使用すると、火が消えて、運転を停止する。	浴そうの栓の閉め忘れの時などにはたらきます。（自動お湯はりを約40分間、連続して使用すると自動的に火が消えて、運転を停止します。）
自動お湯はりスイッチを「入」にしたとき「ピッピッ…」とブザーが鳴り、運転しない。	浴そうの上部連絡水管より約10cm以上水または湯があるためです。このような場合、追いだきスイッチを押し、追いだきをしてください。
予約運転スイッチを「入」にしたとき「ピッピッ…」とブザーが鳴り、「予約」表示が消灯する。	浴そうの上部連絡水管より約10cm以上水または湯があるためです。このような場合、浴そうの残り湯（水）を抜き、予約運転をしてください。
自動お湯はりしたとき設定した湯温にならない。	浴そうに水または湯があるためです。このような場合、追いだきスイッチを押し、追いだきをしてください。
自動お湯はり（足し湯）中に浴そうの循環口から空気が出て「ボコ、ボコ」と音がする。	自動お湯はり（足し湯）中のお湯の流れにより空気を吸い込んでいるためです。
メインリモコンの 表示 ＯＦＦが点灯している。	メインリモコンを10分以上使用しない場合、節電のため表示部は消灯し、表示 ＯＦＦが点灯します。運転スイッチを押すと画面表示します。

●異常時には安全装置が働きます。

- ■ バーナの炎が消えた場合ガスが止まります。…………立消え安全装置
- ■ 浴そうに水がない場合燃焼しません。…………ふろ空だき防止装置（水位式）
- ■ 器具内の水圧が異常に上昇した場合器具の損傷を防止します。…過圧防止安全装置
- ■ 器具の温度が異常に上昇した場合ガスを停止します。…………過熱防止装置
- ■ 電気回路に漏電が生じた場合電気を停止します。…………漏電安全装置
- ■ 給水されていないのに燃焼している場合ガスを停止します。…………残火安全装置（バイメタル式）

上記の安全装置が働いた場合

運転スイッチを「切」にし、ガス元栓・給湯元栓を閉め、お買い上げの販売店またはガス会社に連絡してください。

凍結防止について

- ●凍結すると器具や給湯配管が破損して、水漏れや、器具が異常をおこすことがあります。
- ●凍結予防ヒータ（次項参照）が内蔵されていますが、冷え込みが厳しいときは「方法2」または「方法3」で凍結防止を行なってください。

方法1　凍結予防ヒータによる自動保温（気温が0℃～－15℃無風の場合）

●外気温が0℃近くになると運転スイッチの「入・切」に関係なく凍結予防ヒータのスイッチが入り保温します。

電源プラグ

●電源プラグは絶対抜かないでください。（抜くと凍結予防ヒータが作動しません。）

方法2　給湯栓から水を流す（冷え込みが厳しいとき）

1 運転スイッチを切る。

3 お風呂の給湯栓を開ける。

約3mm

ガス接続口

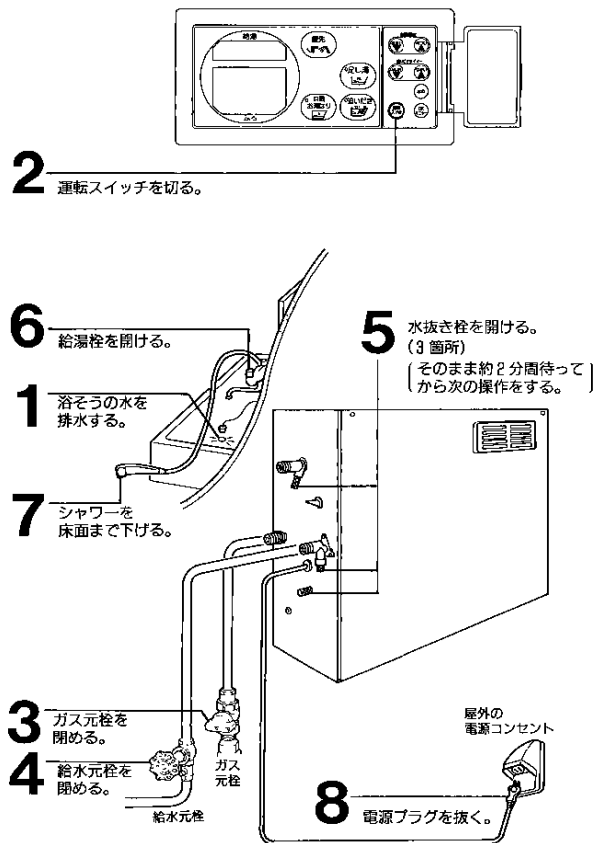
2 ガス元栓を閉める。

ご注意

- ●1分間に200cc程度（約3mm）の水を流し、念のため30分後に流量の確認をしてください。
- ●電源プラグは抜かないでください。（凍結予防ヒータによる自動保温も行っています。）

凍結防止について

水抜きをする(長期不在のとき)

方法3

水抜き後の使用方法

次の順序で行なってください。

①水抜き栓を閉める。
↓
②14ページの「準備」に従ってお使いください。

凍結して水が出ない場合

①リモコンの運転スイッチを切る。
↓
②ガス栓を閉める。
↓
③給水元栓を閉める。
↓
④給湯栓を開ける。
↓
⑤水が出るまで待つ。
(ときどき給水元栓を開け確認する。)
↓
⑥凍結がとけたあと水漏れがないか確認し使用を開始する。

配管・バルブの凍結予防

「方法3」または「凍結予防ヒータによる保温」では、配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、ご注意ください。

ご注意

- 凍結したまま使用しないでください。
- 凍結による修理は保証期間内でも有料です。

仕　　様

品種		31−079型	
ガス種類		都市ガス13A用	LPガス用
型式名		GU−24R2R−N	GF−GU−24R2R−N
外形寸法(mm)		高さ640×幅740×奥行250	
重量(kg)		34	
最大ガス消費量(kcal／h)	給湯	45,000	3.75(kg／h)
	追いだき	10,000	0.833(kg／h)
	同時使用	50,000	4.17(kg／h)
最大ガス流量(m³／h)	給湯	4.31	3.75(kg／h)
	追いだき	0.96	0.833(kg／h)
	同時使用	4.78	4.17(kg／h)
出湯能力(ℓ／min)(能力大)(水圧1kgf／cm²)	水温+25℃上昇	(24.0)	
	水温+40℃上昇	15.0	
電気関係 消費電力(W)		最大燃焼時120・凍結予防ヒータ作動時92	
		約14W(電源プラグまたは分電盤のブレーカ「入」で運転していない状態)	
電気関係	メインリモコン	特定小電力無線通信方式〔アルカリ乾電池　単三形　LR6(PG)　4コ〕	
風呂リモコン		電子リモコン式(有線)	
電源コードの長さ		2.0m	
点火方式		連続放電点火方式	
熱交換器	方式	2缶2水路	
	材質	風呂釜：ステンレス・湯沸器：銅製	
水圧(kg／cm²)		最低作動水圧：0.15　使用水圧：1.0以上	
最低作動水量(ℓ／分)		2.0	
出湯能力(湯沸器)		24号〜2.5号	
操作方法		メインリモコン、風呂リモコンによるリモコン操作	
湯沸器能力切換え		無段階	
接続	ガス	都市ガス20A(R¾)・LPガス用15A(R½)	
	給水	20A(R¾)	
	給湯	20A(R¾)	
	電気	AC100V・60Hz	
本体とリモコンとの接続		風呂リモコン……12V低圧用2心ケーブル(3m付)	
安全装置		立消え安全装置、風呂空だき防止装置、漏電安全装置 残火安全装置、過熱防止装置、過圧防止安全装置	
凍結予防装置		凍結予防ヒータ	
付属品		メインリモコン、風呂リモコン(2心ケーブル3m付) 浴そう連絡ゴム管2コ、締付バンド4コ 銅管継手袋ナット2コ、固定金具一式	
別売部品		連絡水管　：(4)36-150型・151型・152型(銅製) 　　　　　：(4)36-153型・154型・155型(ステンレス製) 厚肉用スリーブ：(4)36-050型 排気カバー　：(4)36-075型	
日水協認可登録番号		L−1075	
ベターリビング		有	

●器具本体より第3種接地工事（アース）が必要です。

保管とアフターサービス

長期間使用しない場合

●長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
(1)ガス元栓を閉じる。
(2)給水元栓を閉じる。
(3)器具の水抜きを行なう。（水抜き方法は32ページを参照してください。）
(4)電源プラグを抜く。

アフターサービスのお申し込み

●28〜30ページの 故障かな？ の項を見てもう一度確認ください。
●確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店または、大阪ガス支社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは次のことをお知らせください。
(1)品　名………ガス風呂給湯器
(2)品　番………正面左下部に貼付してあります。
(3)現　象………（できるだけ詳しく）
(4)お客様名・住所・電話番号・道順

（N）31−079（U）
大阪ガス株式会社　06

転居される場合

●ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

保証・修理について

●保証期間中には…
保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
●保証期間経過後の故障修理について
お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切後10年です。